かもめだより No.33

沼津市議会　会派「市民グラブ」会報

2019年3月19日
２月定例議会号
発行責任者　鈴木秀郷
編集責任者　霞　恵介

市民の願いを込めて、会派として市長の政治姿勢を質しました！

２月議会で示された平成 31 年度施政方針に対し、会派 市民クラブを代表して梶議員が市長の政治姿勢を質しましたので、その内容をご紹介します。

会派を代表して発言する梶議員

1　基本的な考え方について

（1）沼津駅周辺総合整備事業の着実な推進
（2）広域行政の推進と中枢中核都市への取り組み

2　魅力と活力にあふれ、にぎわいに満ちたまちについて

（1）公共交通の活性化
　①しずおか自動運転ＳｈｏｗＣＡＳＥプロジェクトとの連携と新たな公共交通
（2）産業振興
　①土地利用制度の柔軟なあり方
　②中小企業の支援と勤労者福祉
（3）人々が訪れたくなるまちについて
　①転入の促進と住み続ける政策
（4）にぎわいあふれるスポーツのまち
　①サイクリングロードの新設
（5）歴史・文化・伝統の顕在化
　①沼津御用邸記念公園の活用

3　環境にやさしく、安全・安心を実感できるまちについて

（1）災害に強いまちづくり
　①自主防災会の活性化と強化を目的とした人材バンクの新設
　②消防団応援の店
　③ブロック塀等の撤去や改善に対する補助
（2）環境にやさしいまちづくり
　①最終処分場の今後の方針
（3）安全で快適に暮らせるまち
　①防犯灯の早期 LED 化と一括管理

4　元気でいきいきと暮らせるまちについて

（1）子育てしやすいまちづくり
　①放課後児童クラブの待機児童対策とニーズに合わせた運営
　②保育料無償化への対応
（2）夢ある人を育てるまちづくり
　①学校現場への翻訳機導入
　②学校支援員や相談員、司書等の増員と配置時間数の拡大
（3）ぬくもりのある地域づくり
　①高齢者世帯や高齢者のひとり住まい世帯の支援策

5　行財政運営について

（1）組織のあり方

沼津市民クラブ

ホームページを覗いてみてください。

ご意見をお寄せ下さい。
市 民 ク ラ ブ
ＦＡＸ　963－8444

2月議会 所属議員の活動

2月議会での一般質問など、各議員の活動を紹介します。

市長の政治姿勢について

(1)市役所庁舎等の管理について

①自主財源確保に資する有効活用

②公平性・中立性の確保

③物品等の勧誘・販売等

◎長い間、政治活動を支えてくださりありがとうございました。今期をもって引退いたします。

鈴木　秀郷　議員

障害福祉サービスの利用に関する諸課題について

(1) 利用計画について

①相談支援事業や相談支援専門員の状況

②利用計画策定の状況

③関係者や関係団体からの声や議論の状況

(2) 放課後等デイサービスについて

①事業者や利用世帯の状況

②事業所の運営状況の確認

(3) 高校卒業以降における就労・通所後の居場所について

①居場所の状況

②就労・通所施設から居場所への移動手段

③関係者や関係団体からの声や議論の状況

(4) 諸課題に対する今後の取り組み

深田　昇　議員

2019年2月議会　議長として

第16回(2月)定例会は第23期沼津市議会の最終定例会であり、かつ私の議長任期中の最終議会でもあります。この会議中に懸案となっていた「沼津市議会先例･慣例集」のとりまとめに加え、次期の第24期沼津市議会へ向けた地均しという意味合いで「正副議長選挙への立候補制導入と所信表明機会の提供」、全国市議会議長会が発行した政務活動費Q&A集を踏まえた沼津市議会の政務活動費の確認事項の改定」等の成案化に向けた諸準備と合意形成に取り組み、それぞれの成案が完成致しました。

議員各位の献身的なご協力に感謝すると共に、今後も市民に開かれた市議会を目指して議会改革に邁進して頂きたく存じます。

渡部一二実　議長

高齢者の健康と福祉について

(1) 本市の介護予防・日常生活支援総合事業について

①平成29年4月からの進捗状況

②運用上の課題認識

③地域包括支援センターの本事業の担当件数と負担軽減の見通し

④地域包括支援センターの担当職員の配置の適正化と求められる機能

(2) 2025年に向け人的配置の強化の必要性

(3) 医療と介護の推進に向けての現在と今後の取り組み

(4) 介護施設の供給不足への対応

(5) 身元保証人のない高齢者問題

霞　恵介　議員